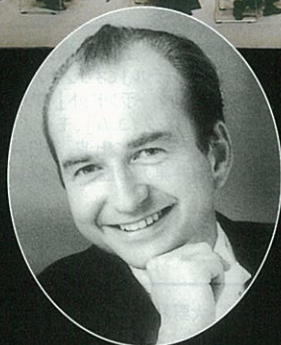


ウイーンから指揮者ドゥルカーを招き、イタリアから歌姫ミケーラを招いて…

2001 春日井市民第九演奏会



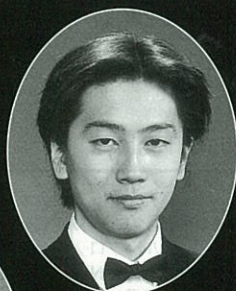
指揮
アレキサンダー・ドゥルカー



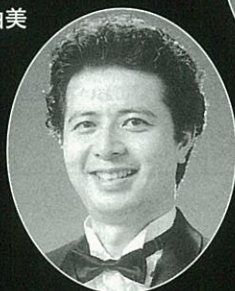
ソプラノ
ミケーラ・ズブルラーティ



アルト
牧野 真由美



テノール
平尾 憲嗣



バス
稲垣 俊也

とき **2001年12月2日(日)** 午後3時開演
午後2時開場

ところ **春日井市民会館**

入場料 **1,000円(全自由席)**

指揮 アレキサンダー・ドゥルカー
ソプラノ ミケーラ・ズブルラーティ テノール 平尾 憲嗣
アルト 牧野 真由美 バス 稲垣 俊也
管弦楽 春日井市交響楽団 合奏指揮 加藤莞二
合唱 春日井第九合唱団 合唱指揮 吉川 朗

曲目 ベートーヴェン作曲
交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱付」

■ チケット取扱い場所(発売日10/3(水)より)

春日井市民会館・文化フォーラム春日井2F文化情報プラザ・春日井市役所2F情報コーナー・春日井市内各ふれあいセンター(味美、高蔵寺、南部、西部)・坂下公民館・清水屋案内所・サンマルシェ案内所・ルネック7F管理事務所

主催／春日井市・(財)かすがい市民文化財団・春日井市教育委員会
2001春日井市民第九演奏会実行委員会

共催／春日井市交響楽団・春日井第九合唱団

後援／中部大学・中日新聞社

お問い合わせ先

2001春日井市民第九演奏会実行委員会 ☎0568-51-1111
文化フォーラム春日井・文芸館 ☎0568-85-6868

春日井市民第九公開講座

「第九」をより楽しむために…

「第九交響曲のすべて：詩と音楽」

小黒 孝友
講師：小黒 びるぎった
都築 正道

2001年11月17日(土)18:00~19:00

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

先着順198名定員(直接会場へおいて下さい)

入場無料

管 弦 楽 春日井市交響楽団

市民オーケである春日井市交響楽団は、「市民が演奏し・市民が聴く、春日井市民のオーケストラ」として、市内の音楽愛好家を中心に、1990年（平成2年）11月に創立されました。愛称「カポ」（KAPO）は英字名称「KASUGAI CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA」の頭文字をとったもので、イタリア語の「カポ」（capo 頭・先頭に立つ者）の思いもあります。毎年、7月の定期演奏会と12月の「春日井市民第九演奏会」を中心に、数多くのオーケストラ活動を行っています。この7月には松下電工と松下電器と（財）かすがい市民文化財団の支援でニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルとの「ジョイント・コンサート」や「第3回

愛環音楽祭」（9月・岡崎）や「市民オーケ・フェスタ in kasugai」（11月）などにも参加。団員は、会社員・公務員・教員・医師・主婦・学生・自営業者などからなる60名。私たちにあって、最大の喜びは、一人でも多くの方々に演奏会においていただき、クラシック音楽を好きになっていただくことです。そのために、「名曲の名演奏」を心がけています。この9月の第10回記念の定期演奏会では、念願のベルリオーズの「幻想交響曲」に挑戦し、市民の喝采をえました。これからも、さらに、市民のみなさまに親しまれ、愛されるカポとして、市民音楽活動をつづけて参ります。温かいご支援をお願いいたします。（団長・花村浩克）

合 唱 春日井第九合唱団

平成5年12月の春日井市制50周年は、春日井市民による市民合唱団と創立間もない春日井市交響楽団による、ベートーヴェンの「第九演奏会」の春日井初演によって、盛大に祝われました。この演奏会を記念して作られたのが、「春日井第九合唱団」です。それ以後、毎年12月には、新しく募集した市民も加わって、240名を越すメンバーが常に新鮮なベートーヴェンの「第九交響曲」を歌い継いでいます。創立以来、ベテランの吉川朗先生をはじめ、多くの優れた音楽家のご指導で、技術的にも、アンサンブル的にも、完成度の高い「第九」演奏を心がけています。平成7年からは、年末の「第九」の本練習に入る前に、特別練習として

数々の名合唱曲にも挑戦することになりました。近隣四都市（岡崎・豊田・瀬戸・春日井）で作る愛環音楽連盟の音楽祭にも参加しながら、本年6月30日（土）に当合唱団としては始めて、特別練習の成果として「ヨーロッパ うたのたび」演奏会を文化フォーラム春日井で開くなど、積極的な音楽活動をつづけています。また、今年の「第九」は、ベートーヴェンと同じドイツのボン出身の小黒びるぎった先生の発音指導によって、さらに、ベートーヴェンとシラーの本質に近づいた演奏が出来るものと自負しています。ご期待下さい。（団長・荒川昭代）

指 揮 者 アレキサンダー・ドゥルカー Alexander Drcar

いま、もっとも活躍中のウィーンのベテラン指揮者。1995年以来、クラーゲンフルト（オーストリアのケルンテン州の首都）の準音楽監督をつとめています。交響曲や協奏曲の指揮のほか、オペラのレパートリーも広く、「フィデリオ」「リゴレット」「セヴィエリ家の理髪師」「コシ・ファン・トゥッティ」「ボエーム」などで好評。1992年にウィーン音楽大学の大学院で指揮のディプロマ（資格証明）を取り、オーストリア教育省から名誉賞を受けました。大学では、指揮と作曲とコンサート・ピ

アノとオペラ指導者（コレベティウア）を学びました。ヨーロッパの主要劇場で、コンサートとオペラの双方の指揮者として多くの公演に出場しています。1997年に、バルセロナのリシェ劇場で「道化師」や歌劇「哀れな水夫」（ミュテル作曲）を指揮しました。今回、春日井市民第九演奏会実行委員会の招聘により2度目の来日が実現しました。

ソ プ ラ ノ ミケーラ・ズブルラーティ Michela Sbulati

イタリア・オペラの大型歌手で、「歌姫」の名にふさわしく、美貌と歌唱力と演技力と役柄への集中度では、いま最高の評価をえています。最初、ローマのサンタチェチリア音楽院にてハーブでディプロマを取得してハーピストとして活躍していましたが、1989年に、メノッティ作曲「雲娘」のモニカ役でオペラ歌手としてローマでデビューしました。1991年には、マダムバタフライとマッティア・パッティスティーニ・コンクールに優勝し、テアトロリエティにて「ラ・ボエーム」のミミ役を歌い、同年トーティフェステバルの開幕に「修道女アンジェリカ」のタイトルロールを演じまし

た。ドニゼッティの「夜明けの公爵」、シュトラウスの「カプリッチョ」の伯爵夫人、プッチーニの「マノン・レスコ」。ロッシーニの「スタバート・マーテル」、オリジナル版「ランメルモールのルチア」、「ラインの黄金」のフライア、「トゥーランドット」のリュウ、「カルメン」のミカエラ、「道化師」のネッダ、ヴェルディ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」など、オペラや宗教曲を問わず、多くのステージに出演。春日井の第九演奏会でも、歌姫の魅力を十分に発揮して、春日井第九の歴史を、さらに華やかなものにするでしょう。

ア ル ト 牧野 真由美 Mayumi Makino

貴重な若手メゾ・ソプラノとして注目を集めています。東京芸術大学音楽科卒業。同大学院修士課程修了。オペラ「フィガロの結婚」のマルチェリーナとケルビーノ、「ドン・ジョヴァンニ」のドンナ・エルヴィラ、「リゴレット」のマッダレーナ、「カルメン」のタイトルロールなどを歌っています。サイトウキネン・フェスティバル松本で、オペラ「ティレリアスの乳房」「イエヌーファ」（指揮・小沢征爾）でも、ソロで出演。

藤沢オペラ・コンクールに入賞。記念コンサート（指揮・大野和士）に出演。そのほか、モーツァルトの「レクイエム」「戴冠ミサ曲」、ベートーヴェン「ハ長調ミサ」「第九交響曲」などのソロを歌う。1999年第30回イタリア音楽コンクール金賞受賞。

テ ノ ール 平尾 憲嗣 Kenji Hirao

いま、活躍を始めた若い有望なテノールです。現在、日本オペラ振興会オペラ歌育成部に在籍中。2000年に国立音楽大学音楽科卒業。読売新人演奏会、レインボー・コンサート、オフィス'S主催のテノール・ミレニウム・ガラ・コンサートに出演。「コシ・ファン・トゥッティ」のフェランド、「ドン・ジョヴァンニ」のオッタヴィオ、「フ

ィガロの結婚」のバジリオなどを歌い、好評を博しました。また、モーツァルトの「レクイエム」、シューベルトの「ミサ曲」などの宗教曲などのソリストもつとめます。牧野正人氏に師事。

バ ス 稲垣 俊也 Inagaki Toshiya

東京芸術大学卒業。文化庁オペラ研修所第7期生修了。卒業後直ちに「第九」（東京交響楽団）のソリストとして楽壇にデビュー。1990年文化庁2年派遣芸術家在外研修員としてイタリア留学。91年カシナ国際声楽コンクール入賞。92年バルマ・ヴェルディングコンクール優勝。シエナ音楽祭で欧州デビューを飾る。日本では藤原歌劇団「ラ・ボエーム」コッリーネ、「ルチア」ライモンドをはじめ、二期会「トロヴァトーレ」フェランド、「カルメン」エスカミリオ、「愛の妙薬」ドゥルカー

マール等で活躍。二期会オペラ21シリーズ「ドン・ジョヴァンニ」の主演でも絶賛される。第3回グローバル東敦子賞受賞。第22回グロー・オペラ新人賞受賞。伊藤亘行氏、アルド・ブロッティ氏に師事。97年新国立劇場オープニングで「建（タケル）」の主役を飾る。NHKニューイヤヤー・オペラコンサート、FMリサイタル、NHK「堂々日本史」のテーマ曲を歌うなど放送分野においても活躍中。二期会会員。

第九の「第九」

「春日井市民第九演奏会」も、今年で「第九」になります。この九回の「第九演奏会」を振り返っても、「NYから招いた指揮者とソリスト」「音大学生による第九」「ウィーンの指揮者三羽がらす（ドゥルカー、タイス、カヴァッツァ）連続演奏会」など、それぞれに大胆な企画で、市民のみなさまの熱い期待に応えてまいりました。第九回の今年も、好評でしたアレキサンダー・ドゥルカーさんを招き、また、本格的な「第九」に挑戦することになりました。加えて、イタリアから歌姫ミケーラ・ズブルラーティさんをお招きしました。美声と美貌のソプラノによる「第九」もまた、年末の春日井の格好の話題となることでしょう。みなさまの強いご要望もあって、今年も、バリトンはおなじみの稲垣俊也さんをお願いしました。アルトとテノールは、新人の牧野真由美さんと平尾憲嗣さんです。オーケストラは、9月の定演のベルリオーズの「幻想交響曲」の成功の勢いを駆っての春日井市交響楽団。合唱は、進境著しい春日井第九合唱団です。みなさまに一年分の感動を約束する、春日井市民第九演奏会に、ご家族おそろいでお出かけ下さい。お待ちしております。

春日井市民第九演奏会音楽監督 都築正道

※都合により出演者の変更がある場合があります。